

日本漢方交流会 学術部主催
第4回 冬期合宿講習会報告

**70名の参加者があり、盛況に終了しました。
誠に有難うございました。**



**2013年1月13日14日開催予定。
ぜひ御参加下さい**

第4回 冬期合宿講習会

テーマ：『漢方医薬学の実践』

日時：平成24年 1月 8、9日（日、月 連休）1泊2日

場所：“コミュニティー嵯峨野”（JR山陰線『嵯峨嵐山駅』）
京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL (075)871-9711

<http://www.com-sagano.com>

費用：交流会会員 1万7千円（1泊4食付）
一 般 1万9千円（1泊4食付）

定員：70名

講師：漢方交流会 学術部 須藤 朝代 先生

* 漢方薬生薬認定薬剤師制度（必須研修 6単位）

申込郵便振替：口座番号00920-4-156702

口座名義：日本漢方交流会 合宿講習会

連絡先：実行委員長 庄子 昇

Tel：090-1000-2608 FAX：088-669-1091

E-mail：shoji@ph.bunri-u.ac.jp

第4回 冬期合宿講習会 プログラム

1日目

10:00～	受付開始
10:30～12:00	『漢方医薬学の歴史と背景』 *
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:00	『陰陽五行論の基礎』
15:00～15:30	休 憩
15:30～17:00	『相談カードの取り方と証の基礎と活かし方』
18:00～	夕 食
20:00～	希望者のみ補習ミーティング

2日目

9：30～12：00	『治療の実際』	
12：00～13：00	昼 食	
13：00～17：00	『症例検討』	◆ 虚血性心疾患 ◆ 頸部リンパ節の治療の後 微熱と同患部の腫脹が取り切れず来局
講師：須藤朝代先生 *：伊藤晴夫先生 ◆：患者様		

*参加者の声

氏 名：真鍋 励次郎

所 属：シマヤ真鍋漢方薬局

平成24年1月8、9日と京都のコミュニティ嵯峨野で第四回目となる冬季合宿講習会に参加させていただきました。

この合宿講習会は初学者には様々な新しい発見や、今までの考えで疑問に思っていた事に違う角度から解答を導いてくれたり、又ある程度漢方を勉強した方にとっても、改めて重要な基礎を見直して仕事に取り組むことができるようになる勉強会だと思います。

例えば今回の講習会で、陰陽五行理論に基づく食養生の実践であったり、「水」が過剰にある事の害、天然塩を摂ることにより腎を守る事を学んだ事は「水を1日2リットル飲みなさい」とか「塩はなるべく摂らないようにしなさい」と病院薬局のみならずマスコミによってでも誰彼かまわず教え込まれている現状に疑問を持つきっかけになった方が多いと思います。

この合宿講習会が漢方薬・生薬認定薬剤師の必須単位の研修会となってからは漢方に興味はあるが普段の業務ではあまり漢方に触れられないという先生方も多く見られるようになりました。

今の時代の薬剤師である以上、現代医学や薬学と接しないという事は困難だと思います。しかし、そんな中で現代医学では常識とされている事の落とし穴にはまって困っている患者さんを前にすることがあります。そんな時、本当にこれでいいのだろうか？と考えることを止めてしまっ

ては薬剤師が行う事は医療でなく作業になってしまうのではないかと考えます。

今回の合宿講習会でも話をした先生方が多く同じような考えをお持ちでした。

合宿講習会のもう一つの醍醐味はただ一緒に勉強するだけでなく、今の治療に疑問を持って漢方を勉強している仲間同士がそれぞれの考え方や取り組みをゆっくりと語り合える事にあると思います。

できましたらより多くの先生方のお話をこの合宿講習会でお伺いしたいと思います。ぜひ初学者の方から経験豊かな方まで幅広く参加していただき交流を深めましょう。

最後になりましたが、今回の合宿講習会にご尽力いただいた須藤朝代先生、伊藤晴夫先生、庄子昇先生に感謝を申し上げて締めさせていただきます。有難うございました。

司会・写真・庄子 昇 先生



**2013年1月13日14日開催予定。
来年も京都でお会いしましょう**